

# 令和5年度 幼保連携型認定こども園芸術学園幼稚園 園評価結果

## 1. 教育目標(目指す子ども像)

- ・自分で考えて行動できる子ども
- ・やさしく思いやりのある子ども
- ・芸術的感性豊かな子ども

## 2. 本年度の領域別重点目標と園評価の記録

### <重点目標>

#### ①保育・教育活動の充実

- ・自分で遊びを見つけ選び自分で行動できる子どもの育成  
子どもの好奇心を引き出すための環境構成を行う  
一人一人の子どもの特性や発達、ねらい等に適した関わり、援助を行う

#### ②職員の育成・資質向上や運営

- ・共通課題に向かう教職員の協力体制づくり  
園児の様子や分掌事務について教職員の話し合いをもち、チーム力の向上につなげる
- ・職員一人一人が研修を通じて自己研鑽し、喜びや意欲をもって保育にあたる  
自ら園外研修に意欲的に参加する

#### ③地域に開かれた園づくり

- ・保護者との連携を深める  
在園児の保護者に対して子育てを支援する

## 3. 評価項目の達成状況

別紙

## 4 よりよい幼児期の教育を行っていくための改善策

子どもたちの個性を尊重し、主体性を大切にした保育教育を行うために、遊び環境の工夫や関わり方を意識してきた一年であった。

以前に比べると保育者（職員）同士の対話も増えているが、担任とそれ以外の職員との間で、評価結果に差があったため、全職員で子どもたちの育ちを見守り、共有しながら保育者の力量を高めていくことに引き続き力を注いでいかなければならないと感じている。

保護者に対しては送迎時や個人面談の際などに子どもの育ちを共有したり、子育ての相談を受けたりしている。引き続きコミュニケーションが図れるように、特になかなかお会いできないバス通園の子どもの保護者との関わりも積極的に行っていきたい。